

大学等予約奨学金について

2026年度に大学等進学予定者で、在学中に申請できる奨学金は次のとおりです。
募集の時期について随時HP等でお知らせいたしますので、申請をお考えの方は提出期限を過ぎないように、担任の先生または事務室に申し出て下さい。
また、下記の奨学金の申込要項等は各団体のHPからダウンロードできるものもありますのでご利用ください。
なお下記の内容は年度により条件が変更となったり、募集がなくなる場合もあります。

(定時制)						
名 称	応募資格等	金 額	返還	併用	提出期限	備考
アガベ 財団	下記の条件にすべて該当すること ・兵庫県内の高等学校に在籍する最終学年の者 ・向学心が高く、将来、医療に貢献する意志を持って医学部及び看護学部に進学しようとする者 ・経済的に裕福とはいえない者	医 学 部 月 額 4万円 看護学部 月 額 2万円	不要	可	R8.1.30 希望者はR8.1.23までに事務室へ申し出てください	詳細は公式HPをご参照ください
交通遺児育英会	下記の条件に該当すること ・保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含みます。(申込時25歳までの人)	月 額 4～6万円から選択 (うち2万円は給付)	要	可	(第1次) R7.8.31 (第2次) R8.1.31 直接申請 (応募書類は電話申し込み、または公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください
キーエンス財団	下記の条件にすべて該当すること ・2026年4月に日本の大学に入学する者(4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2026年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者	10万円(年額120万円)	不要	(貸与型) 可 (給付型) 不可 (ただし、海外留学支援の奨学金は併用可)	(一次選考) Web登録 R8.2.2～4.3 直接申請	詳細は公式HPをご参照ください

新着

大学奨学生について

2026年度 大学入学後に申請できる奨学金です。(高校在学中の予約採用制度ではありません。)

(定時制)						
名 称	応募資格等	金 額	返還	併用	提出期限	備考
日本通運育英会	下記の条件に該当すること ・交通事故により保護者等を失うか又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方、あるいは学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方 ・2026年4月1日現在で、18歳以上25歳以下の方 ※ その他応募資格、家計収入基準あり ※ 4年制及び6年制大学の学生(学部生)対象(大学院生・短期大学生・専門学校生の方は対象とはなりません)	月 額 3万円	不要	可 (要確認)	R8.4.1～5.15 直接申請 (応募書類は公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください
志・建設技術人材育成財団	下記の条件にすべて該当すること ・兵庫県出身者(兵庫県内高校・高等専門学校卒業生) ・建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学1年生・高等専門学校専攻科1年生(原則) ・卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望	年 額 50万円 (前後期毎25万円)	不要	可	R8.4.1～5.30 直接申請 (応募書類は公式HPからエントリー後、財団よりメールにて送付)	詳細は公式HPをご参照ください
ポート山田育英ファンデーション	下記の条件に該当すること ・大阪府、兵庫県、奈良県のいずれかの府県内に所在する高等学校を卒業し、国内の4年制大学に在籍する新1年生(応募年度直前の3月31日現在において満20歳以下の者に限る) ・日本国籍を有すること ※ その他応募資格あり	月 額 8万円(年額96万円)	不要	不可 (ただし、日本学生支援機構とは可)	R8.4.3～5.8 直接申請 (応募書類は公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください

新着

新着

新着

日本学生支援機構以外の奨学金

日本学生支援機構の他にも多くの機関が修学に関する経済的支援を実施しています。各大学等が実施している学内奨学金や授業料減免・徴収猶予制度、地方公共団体や奨学事業実施団体が実施している奨学金制度について、日本学生支援機構ホームページで紹介されています。

日本学生支援機構 ホーム > 奨学金 > 大学・地方公共団体等が行う奨学金制度